

地域で役立つ情報や北ブロックの福祉活動を定期的にお届けします。

令和元年度北ブロック地区社協会議が開催されました

令和2年2月10日（月）午後2時～【北部悠遊館】

今年度の北ブロック地区社協会議は、「地域福祉活動の展開と高齢者の社会参加について」をテーマに、地域における課題や、高齢者の社会参加のための取り組みについて意見交換が行われました。



課題1. 地域福祉活動を担う人材の確保・養成

少子高齢社会においては、子育て支援や高齢者福祉を進めていく上で、地域福祉活動を担う人材の確保・養成は欠かすことが出来ません。今後も地域福祉活動を継続・発展させるため、各地区の取り組みが共有されました。

ご意見等（抜粋）

- ・各種団体が別々に人材を確保しようとするのではなく、自治会連合会を中心とする一体的な協議の場を設ける
- ・地域行事への参加を呼びかけ、参加者へ積極的にアプローチを行う
- ・親子を対象とした事業を行い、親世代が地域行事に触れられる機会をつくる
- ・地域の中にある無尽などの繋がりの中で声掛けを行う

課題2. 交流・社会参加（高齢者の居場所づくり）

全国各地で地域の「居場所」の必要性が高まっています。人と人が交流することで、自然と高齢者の見守りにつながることに加え、福祉課題の解決へのきっかけにもなること等、改めて「居場所」の意義について認識を深めました。

ご意見等（抜粋）

- ・いきいきサロンの設立推進
- ・多世代が参加しやすい地域行事の開催
- ・居場所づくりだけでなく、各種団体や公民館などにチラシを掲載するなどの周知活動も積極的に行う
- ・高齢者の知識や経験を活かせる場所づくり（手芸や歴史伝承など）
- ・高齢者の家族への参加呼びかけ

課題3. 高齢者の生活支援

各地区における高齢者の現状と課題を共有することで、「住民が相互に支え合えるまちづくりに向けた取り組み」の必要性について考える機会となりました。

ご意見等（抜粋）

- ・ゴミ出しや草取りなど、簡単な家事援助を望む声が増加してきている。
- ・病院や買い物に行くための移動手段が確保できない
- ・日常生活の困りごとを把握し、それらに対応できる住民グループが必要
- ・小地域ネットワークを充実させ、高齢者支援につなげる

千塚地区の高齢者の生活支援に対する取り組み

千塚地区社会福祉協議会では、平成29年度に「地域ボランティア団体」を発足し、単身の高齢者世帯の困りごとを解決するための取り組みを進めています。

活動内容は、主に庭の草刈りや電球交換などといった簡単な家事援助を中心に、依頼があれば適宜対応しています。



今後も活動を継続させるため、ボランティアとして活動いただける人材の確保や、困りごとの範囲の見直しなど、課題についても丁寧にご説明いただき、大変参考になるお話をお伺いすることができました。

広がる！
地域の福祉活動



毎号各地区社協の活動にスポットを当ててご紹介します！



健康ウォーキング

千塚 地区の福祉活動



花いっぱい運動

千松橋から山宮福祉センターまで3.4kmのコースを景色と会話を楽しみながらウォーキングします。終点の山宮福祉センターでは昼食会も開催し、地域の皆さんが交流を深める機会として長年継続している事業です。



地域の清掃や花壇への植栽など、景観保全活動にも力を入れています。毎年、千塚公園の花壇に約500株の松葉牡丹を植栽しています。



いきいきサロン連絡会議

いきいきサロン連絡会議では、千塚地区のサロン代表者が集い、運営方法や活動内容を共有し、課題解決に向けた話し合いを行っています。

他サロンからの意見は大変参考になっているとのことで、会議の度に、新たな発見やアイデアを持ち帰ることができる貴重な機会となっています。

サロンの内容がマンネリ化してきているけどどうすればいいかな…



農作業体験で身体を動かす機会をつくっていますよ！

折り紙教室を開いたらとても好評でした！



千代田地区福祉連絡協議会 千代田 地区の福祉活動



地域の高齢者支援「住民ができること」について話し合いが行われました。

「高齢者が気軽に立ち寄れる場所がない」といった課題が挙げられたことから、自治会内でいきいきサロンの設立に向けた取り組みが始まり、令和元年度、新たに2つのいきいきサロンが誕生しました！



上野地区いきいきサロン



スマイルいきいきサロン

社会福祉法人甲府市社会福祉協議会

〒400-0858

山梨県甲府市相生二丁目 17-1 甲府市役所南庁舎

☎ 055-225-2118 (地域福祉推進課)

北ブロック担当 齋藤 浩平



ひとこと 「北ブロックふれす」の創刊号をお届けします。

今年で北ブロックを担当して3年目になりますが、地域福祉活動に参加させていただく度に、多くの支え合い「宝物」があることに気がきます。これからも随時情報発信をしていく予定ですが、目に見える事業や活動のみならず、地域の中にある小さなお手伝いなども取材させていただき、福祉の輪を更に広げていきたいと考えておりますので、皆さまからの情報提供「うちではこんなことしているよ！」の声もお待ちしております。